

マツノマダラカミキリ後食防止剤

マツグリーン[®]液剤

包装単位：100ml×10本, 1ℓ×4本

■ 適用害虫と使用方法

*アセタミプリドを含む農薬の総使用回数

作物名	害虫名	希釈倍数	散布液量	使用時期	本剤の使用回数	総使用回数*	使用方法
まつ (生立木)	マツノマダラカミキリ (成虫)	1,000倍	3ℓ/本 (樹高10m)	成虫発生初期 および発生 最盛期直前	5回以内	5回以内 (樹幹 注入は 1回以内)	散布
	アブラムシ類	5,000倍		発生初期			
つつじ	ツツジゲンバイ		100~300ℓ /10a				
さくら	アメリカシロヒトリ	2,500倍	200~700ℓ /10a				

⚠ 効果・薬害等の注意

- (1) 蚕に対して長期間毒性があるので、桑に付着するおそれがある地域では使用しないでください。
- (2) 散布量は対象作物の生育段階・栽培形態および散布方法に合わせて調節してください。
- (3) 本剤の使用に当たっては、使用量・使用時期・使用方法を誤らないよう注意し、特に初めて使用する場合は、都府県関係等指導機関の指導を受けるようにしてください。

⚠ 安全使用上の注意

- (1) 原液は眼に対して強い刺激性があるので、散布液調製時には保護メガネを着用して薬剤が眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに十分に水洗し、眼科医の手当てを受けてください。
- (2) 原液が付着しているおそれのある手や着衣等で、眼または目の周囲に触れないよう注意してください。
- (3) 医薬用外劇物。取り扱いには十分注意してください。誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の手当てを受けさせてください。本剤使用中に身体に異常を感じた場合には、直ちに医師の手当てを受けてください。
- (4) 本剤の中毒に対しては、動物実験でL-メチオニン製剤、グリチルリチン製剤およびグルタチオン製剤の注射投与が有効とする報告もあります。
- (5) 本剤は皮ふに対して弱い刺激性があるので、皮ふに付着しないように注意してください。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落としてください。
- (6) 散布の際は防護マスク、不浸透性手袋、不浸透性防除衣等を着用してください。作業後は手足・顔等を石けんでよく洗い、うがいをしてください。
- (7) 危険物第四類 第三石油類に属するので、火気には十分注意してください。
- (8) 街路・公園等で使用する場合には、散布中および散布後(少なくとも散布当日)に、小児や、散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないように、縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜などに被害を及ぼさないよう注意を払ってください。
- (9) 水産動植物(甲殻類)に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使い切ってください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

本剤を使用するときは

- 使用前にはラベルをよく読んでください。
- ラベルの記載以外には使用しないでください。
- 本剤は小児の手の届く所には置かないでください。

販売元



株式会社 ニッソーグリーン

東京都台東区上野3丁目1番2号
☎03-5816-4351 http://www.ns-green.com/

製造元



日本曹達株式会社

〒100-8165 東京都千代田区大手町2丁目2番1号

マツグリーン[®]液剤

マツノマダラカミキリ後食防止に!

マツグリーンは、
マツノマダラカミキリ成虫に
低薬量で優れた効果を示す松枯れ防止専用剤です。
液剤タイプなので薬液の調製が容易で、
いやな臭いや汚れがほとんどなく、
周辺環境への影響も少ない薬剤です。

成分・性状

商品名：マツグリーン液剤
種類名：アセタミプリド液剤
有効成分：アセタミプリド………20.0%
構造式：



性状：淡黄色澄明液体

安全性

1. 人畜毒性：医薬用外劇物
急性経口毒性
ラット(♀) 300 < LD₅₀ ≤ 2,000mg/kg
急性経皮毒性
ラット(♂, ♀) LD₅₀ > 2,000mg/kg
2. 水産動植物に対する影響
コイ LD₅₀ (96hr) = 470mg/ℓ
ミジンコ EC₅₀ (48hr) > 1,000mg/ℓ
藻類 ErC₅₀ (72hr) > 1,000mg/ℓ
3. 有用昆虫への影響
ミツバチ、マルハナバチ：少ない(散布翌日に放飼可能)
蚕への安全基準日数：60日以上
ケナガカブリダニ：少ない
4. 鳥類に対する影響：少ない(原体)
急性経口毒性および飼料混入による垂急性毒性
ウズラ：LD₅₀ 180mg/kg、
LC₅₀ > 5,000ppm



マツノマダラカミキリ後食防止剤

マツグリーン[®]液剤

まつのアブラムシ類
つつじのツツジゲンバイ
さくらのアメリカシロヒトリに
適用拡大!

低薬量で、マツノマダラカミキリ成虫に優れた効果
液剤タイプなので薬液の調製が容易で、
しかも、いやな臭いや汚れがほとんどない！

特長

- 1. 新しい効きめでマツノマダラカミキリ成虫を防除。**
低薬量でマツノマダラカミキリに優れた殺虫効果を示し、虫体麻痺と忌避的効果で長期間後食を防止する、新しい作用(ネオニコチノイド系)の殺虫剤です。
- 2. 新枝への浸達性に優れる。**
浸達性に優れ、樹皮や樹内で安定し、耐雨性にも優れるため、効果が長期間持続します。
- 3. 臭いや汚れがほとんどない。**
散布後、いやな臭いや汚れがほとんどなく、薬液飛散による車の塗装や墓石の変色・汚染がほとんどありません。

■車の塗装、墓石汚染試験

薬 剤	スーパーホワイト塗装 (処理4日後)	墓 石
マツグリーン液剤	250倍	100倍
A 剤	180倍	180倍

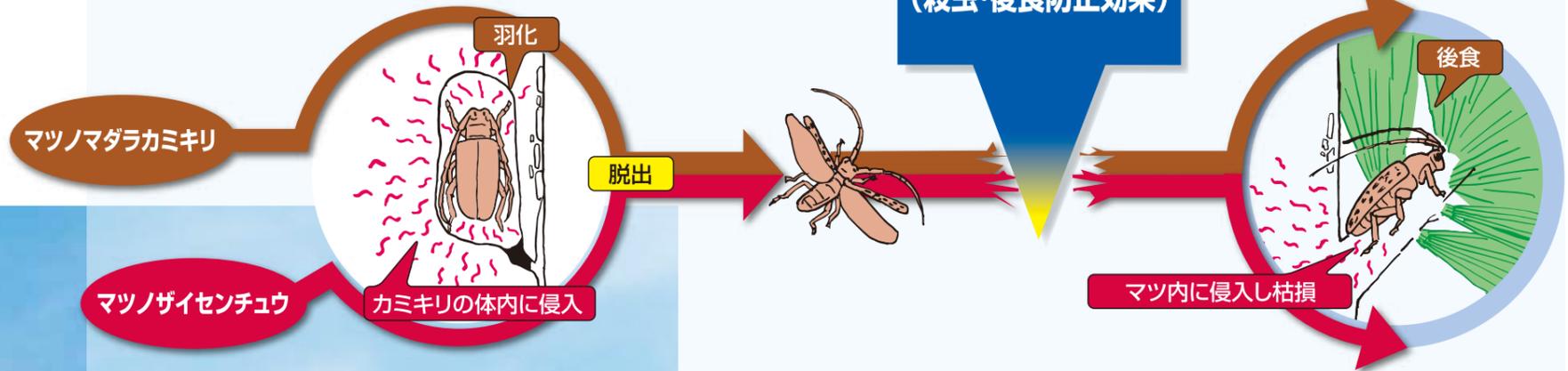
- 4. 薬液の調製が容易。**
使いやすい液剤タイプで、1,000倍希釈(1,000ℓタンク当たり薬量1ℓ)のため、調製が容易です。
- 5. 環境中への残留が少ない。**
本剤は蒸気圧が低いため散布したマツから大気への移行が少なく、土壌中や河川水中では微生物等によって速やかに分解されるため、土壌・水系汚染の可能性が少ない薬剤です。
- 6. 薬害の心配がほとんどない。**
野菜および花き等の各種作物や、ヒノキなどの樹木に薬害の心配がほとんどありません。
- 7. 魚類・甲殻類への影響が少ない。**
コイ、ニジマス、ミジンコ等への影響が少ない薬剤です。
- 8. ミツバチ・マルハナバチへの影響が少ない。**
ミツバチ・マルハナバチのほか、天敵のケナガカブリダニへの影響も少ない薬剤です。
(ただし、蚕には長期間の毒性があります。)

マツノマダラカミキリ後食防止剤

マツグリーン液剤

マツグリーン液剤の効果

マツグリーン液剤はマツノマダラカミキリ成虫への殺虫効果と後食防止効果で、マツノザイセンチュウの感染経路を遮断して松枯れを予防します。



マツグリーン液剤の上手な使い方

松枯れ防止には散布適期を逃さず、散布むらのないよう十分量散布することが重要です。

- 1 薬液の調製**
1,000ℓタンクに薬液1ℓ希釈で、1,000倍調製ができます。(薬液調製時保護メガネ着用)
- 2 散布方法**
樹冠部を中心に、梢端部にもかけもれないよう散布します。
●使用液量 3ℓ/本(樹高10m)
●集団林などの場合 1,200ℓ/ha



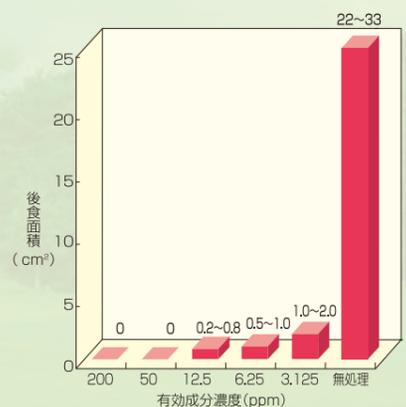
樹冠部にかかるよう、ノズルを上に向けて散布します。

- 3 散布時期**
散布適期を逃さずに散布します。
マツノマダラカミキリ成虫の発生前または発生初期
マツノマダラカミキリ成虫の多発が予想される場合は、成虫発生最盛期直前にもう一度散布すると、さらに効果的です。

■殺虫活性

マツグリーン液剤は高濃度での殺虫効果はもちろん、低濃度でも虫体麻痺・忌避的効果による後食阻害効果を発揮します。

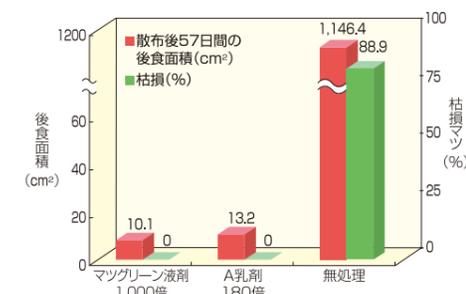
ヤシマ産業(株)(平成9年)
アカマツ2年生枝を薬液に1秒間浸漬処理し、風乾後各区にマツノマダラカミキリ成虫20頭を供試。



マツグリーン液剤の1回散布で、8週間程度の残効が認められています。

■マツノマダラカミキリ成虫防除効果(林分モデル試験概要)

千葉県林業試験場(平成10年)
●品 種:クロマツ(5年生)
●発生状況:処理区は6/8,15,22,29,7/7,13,20の7回、各5頭ずつ放虫。無処理区は最初の5回のみ放虫。
●散 布:6/1



結果概要
後食面積の差がほとんどなく、枯損は無処理区のみだったため、マツグリーン液剤の効果は、57日間にわたりA乳剤と同程度であることが明らかになった。

福岡県森林・林業技術センター(平成10年)
●品 種:クロマツ(4年生)
●発生状況:6/12に5頭、6/18に6頭、7/3,10に各5頭ずつ放虫。
●散 布:6/12



結果概要
マツグリーン液剤の散布後1カ月間は、A乳剤と同程度かそれ以上の後食防止効果、A乳剤と同等のマツノザイセンチュウ病予防効果を発揮する。